



医師をめざしたきっかけ

小学生のころから、医師になりたいと思っていました。
「自分が大人になって生きていくために、手に職をつけて仕事をしたい。自分に向いている職業は何だろう？」
と考えた結果、医師以外の選択肢が思い浮かびませんでした。

大切にしていること

子どもの笑顔を見ると、誰もが“かわいい”と思いますよね。こちらまで幸せな気持ちになります。
私は子どもだけでなく、大人も同様に“かわいい”とを感じるのです。患者さんとの関わりの中で、笑顔を引き出すお手伝いもできたらと思っています。



医師として目指していること

私は、産科と婦人科の診療を担当しています。
産科は、お産が終わると患者さんと疎遠になってしまいがちですが、婦人科は、女性と長くお付き合いをしていく診療科です。
当院で出産した方と、その後、婦人科のかかりつけ医として関わられる事は、私にとって喜びの一つとなっています。



メッセージ

当院で18年間勤務してきました。その間、私は2度の出産を経験しています。
仕事と子育ての両立は大変ですが、子どもの年齢に応じて勤務時間を変更したり、託児所を利用する等して現在に至ります。
また同じ科で働く医師たちは、お産や赤ちゃんが大好きな人たちばかりで、働く環境にも恵まれていると感じています。